

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

## ②施設・事業所情報

名称：COSMOS保育園	種別：認可保育所	
代表者氏名：原 紀夫	定員（利用人数）：69 名	
所在地：〒234-0053 横浜市港南区日野中央1-18-13		
TEL：045-845-5011	ホームページ： <a href="https://www.lumiereplanning.co.jp/">https://www.lumiereplanning.co.jp/</a>	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：2011年04月01日		
経営法人・設置主体（法人名等）：有限会社 ルミエール企画		
職員数	常勤職員：16 名	非常勤職員：8 名
専門職員	（専門職の名称）：名	
	保育士：17 名	看護師：1 名
	管理栄養士：1 名	調理師：1 名
	子育て支援員：2 名	
施設・設備 の概要	（居室数）	
	0.1.2歳児室	職員室兼医務室
	3.4.5歳児室	調理室
	園庭	

## ③理念・基本方針

## &lt;理念&gt;

1. 児童憲章を遵守し、その実現に努めます。
2. 子どもの人権を守ります。
3. 子どもの最善の利益を確保し、その実現に努めます。
4. 人に愛され、人を愛する子どもを育てます。
5. 自己肯定感の持てる子どもを育てます。
6. 自分を大切にし、周りの人を大切にできる子どもを育てます。
7. 保護者と共に歩み、地域に根ざし愛される保育園を目指します。

## &lt;保育方針&gt;

「知徳体食」育のバランスの取れた保育に努めます。

- 知－遊びを通して多くのことを学びます。
- 徳－たっぷり愛情を注いで、豊かな心・優しい心を育てます。
- 体－適度な運動を日々継続して、健康なからだづくりをします。
- 食－日々の食事や調理体験を通して生命と食の大切さを学びます。

<目標（ねらい）>

1. 保育の安全を確保し、保護者の皆様や地域の方々に安心を提供いたします。
2. 子ども一人ひとりの感性や人間性を豊かに育てる環境を整え、日々好奇心を刺激し、楽しい生活、満足のいく生活を送ります。
3. 友だちや保育士との関わりを通して自立を促し、調和のとれた人間関係を育てます。
4. 子どもと保護者の居場所として、暖かな寛いだ場を提供いたします。
5. 保護者の皆様、地域の皆様と連携を密にして、大切な子どもを守り育てます。
6. 当保育園は、子ども一人ひとりにしっかり寄り添い、子どもを丸ごと受容し、共感する心を持って、優しく柔和な態度で子どもと向き合います。

④施設・事業所の特徴的な取組

<COSMOS保育園の特徴的な取り組み>

- 子ども一人ひとりをしっかり把握し、子どもに寄り添いつつ、個と集団のバランスの取れた保育を目指します。
- 子ども個人の心身の成長とともに、小学校に向けて集団での安定した生活ができる力の醸成が大切であると考えます。
- 集団の中で調和のある歩みができるとともに、自分を出せる自信と、自立心を持った精神性の高い子どもに育つように、保育を工夫して進めるように努めています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2021年05月10日（契約日） ～ 2021年10月26日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1 回（2016年度）

⑥総評

【COSMOS保育園の概要】

●COSMOS保育園は、有限会社ルミエール企画（以下、法人という）の経営であり、姉妹園として小規模保育事業A型の「Poco a Poco保育園」を展開しています。COSMOS保育園は、横浜市営地下鉄上永谷駅、上大岡駅、及びJR根岸線港南台駅から各々ほぼ等間隔の地点に位置し、すぐ近くには日野中央公園があり、子どもたちは身近に緑豊かな自然に親しめる環境があります。法人代表（園長）は長年、地域の住人であり、地域との関係も深く、近所に親戚や古くからの知人も多く、地域との良好な関係が園運営に生かされ、COSMOS保育園の特徴の1つにもなっています。さらに、法人代表の親族が経営する農園の一部を借用し、季節ごとの野菜類を栽培し、子どもたちは土に親しみ、作物の成長を観察する等、貴重な体験ができることも園の魅力の1つとなっています。

●COSMOS保育園の保育方針は、園の精神として『人を愛し、ものを愛し、自然を愛し、普遍を愛します』を掲げ、子ども中心の保育を推進する中に、環境方針の要素を組み込んだ内容となっています。さらに、『知徳体食』育のバランスの取れた保育を実践しています。具体的に、「知育」では遊びを通じた学びを取り入れ、「徳育」では、たっぷり愛情を注ぎ、豊かな心・優しい心を育み、「体育」は、適度な運動の継続により子どもの健康な身体作りの推進を図り、「食育」では、日々の食事を通じて、生命と食の大切さを知る機会を提供しています。保育では、まず、保育の安全を確保し、保護者や地域に方々に安心を提供することを大事にして、子ども一人ひとりの感性や人間性を育み、自立・調和の取れた人間関係を育てています。保育士は、子どものありのままの姿を受容し、共感する心を持ち、優しく柔和な態度で子どもに向き合う保育を推進しています。保護者に対しては、連携を密に図り、一緒に大切な子どもを守り、一緒に育てるよう心がけています。

◇特に評価の高い点

1. 【「音楽」に触れる保育】

●COSMOS保育園では、日々の生活で音楽に積極的に触れる保育を進めています。朝の音楽集会を開催し、0歳児から5歳児まで全園児が参加し、歌の歌詞を持ち、子どもたちは元気良く大きな声で5～6曲を嬉々として歌います。その姿は興味を持って楽しんで参加していることがわかります。また、プロの音楽家が来園し、ピアノと弦楽器や管楽器の演奏を子どもたちへ披露し、本物の音楽・音に触れ、メロディ・リズム・伴奏等が構成される音楽から「聴く」、「集中力」を培う機会を提供しています。日々の保育の中でも折に触れて音楽に触れる機会を取り入れ、場面場面で軽やかに心が躍ったり、静かに音に親しむ等、子どもたちは音楽に包まれて園生活を送っています。英語のレッスン時にも音楽を取り入れる等、言語を理解する能力を高め、リズム溢れる音楽に動作と知覚を養い、楽しみながら音楽を通じて感情と人間性の知能を育み、子どもたちの成長を促す取り組みを行っています。

2. 【積極的な食育の推進】

●COSMOS保育園では食育に力を入れ、農園実習を取り入れています。小さい時から土に親しみ、1歳児は農園の色々な作物を見学し、2歳、3歳、4歳児は農園で土に触れながら遊び、5歳児は耕作体験を行っています。全クラスの子どもたちは園内のプランターで植物を育てています。自分たちで育て・収穫した植物は関心と興味を持ち、苦手だった野菜も食べられるようになる等、成果がでています。食事では、園独自の給食に拘り、栄養士、調理師を配置し、食の安全・衛生管理に努め、楽しく、美味しく、バランスの取れた食事を提供し、生命と健康の大切さを伝えています。食後には、調理師と子どもたちで今日の昼食の三色栄養群分類について一緒に確認しています。取り組みでは、食事が終わった子どもから参加できるので食事の進め方の推進にも役立っています。メニューは月2クール方式で提供し、前半が終わった時期に給食会議を開催し、子どもが好む献立等について検討し、味付け、切り方、盛り付け等の工夫も話し合い、後半に反映させる等、子どもたちが喜んで楽しく食事できるよう積極的に食育に取り組んでいます。

3. 【外部講師による体育、英語の効果的な取り組み】

●COSMOS保育園のプログラムに「体育」と「英語」を取り入れ、専門の外部講師を導入しています。体育では、3歳、4歳、5歳児を対象に体操の基本を指導し、実技を通して体験しながら運動能力を高め、健康増進を図っています。また、体育指導のメカニズムを知った専門家（体育大学出身の専門講師）から、保育士も講習を見聞きし、日頃の保育に生かせるよう学んでいます。幅広いノウハウを持つ専門の講師は子どもたちには魅力的でワクワク感を持ちながら講師に親しみ、楽しく取り組んでいます。英語では、イギリス人のネイティブ講師を採用し、学習面を主体とせず、興味・関心を引き出し、外国の言語文化に触れ、子どもが外国人に対しても気後れせず慣れることをねらいとしています。また、本物の英語に触れることにより耳の発達、音（発音）の違い・認識を覚え、保護者からも好評を得ています。また、英語では絵や器材、音楽を取り入れて非日常的な楽しい時間を提供しています。

◇改善を求められる点

1. 【実習生受け入れの養成校へのアプローチ】

●COSMOS保育園では実習生、ボランティアとも受け入れる姿勢を持ち、体制も整備しています。ボランティアの受け入れでは、過去に、保育ボランティア（保育補助）を受け入れ、実習生受け入れでは、大学2校から学生を受け入れており、また、神奈川県保育実技講習会の見学実習を受け入れた実績があり、後進の指導に寄与する体制を整備して

います。実習生をきっかけに、当園の求人募集に応募を受け、採用した経緯もあり、現在、中堅職員として活躍されています。このように、実習受け入れは要員確保のポイントとなり、現有保育士に新しい保育教育の実態、後進を指導することでのレベル向上等、効果も期待されます。今後、実習依頼校と関係作りの強化を図り、保育科を有する大学や、保育士養成学校、特に神奈川県下の大学等、複数校と連絡のパイプを持ち、さらなる実習受け入れの幅を広げていかれることを期待いたしております。

#### ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名： 有限会社 ルミエール企画 COSMOS保育園

##### <評価（自己評価等）に取り組んだ感想>

前回の第三者評価において、考えていかなければならないことや改善しなければならないことについて、日々の保育を通して取り組んで参りましたが、今回の訪問調査で、園の雰囲気がとても温かいですね、とっていただき、当園の基本の保育精神としている全てを「愛する」姿勢が、少しでも職員間に浸透している結果と受け止めることができました。逆に、今回の評価でまだまだ不備不足な点があることをご指摘ご指導いただき、改めて保育の運営は奥が深いと共に、細部多岐に渡ってまた新たに力を注いでいかなければならないと思いました。

時代の変化と共に、国や横浜市からの通達や指導が増えて、それをこなしていくのは大変であります。子どもの健全な成長の保証、達成、そして保護者も喜びを持って子育てしていける環境を整えることが保育園のミッションであることを再確認し、今後もこの事業に携わり、社会に貢献していきたいとの思いをますます強くしました。子どもと保護者をしっかり支援し、より良い子どもの未来創造に寄与できればと思います。

最後にR-CORPROATION並びに評価者の皆さまに大変お世話になりましたことを、この場を借りて感謝申し上げます。

##### <評価後取り組んだ事として>

1. 不備不足の規程やマニュアル（新規採用職員の入社時研修等）を、順次整備し始めました。
2. 発達に課題がある子どもの対応について、区役所の保育担当の方やケースワーカーに視察してもらい、連携を強化してより具体的な支援の方法について話し合いました。
3. 保護者へお子さんの保育の様子や発達の状況をお伝えするのに、より丁寧に保護者の状態を把握し支えつつ、お伝えする方法はどうあるべきかを職員会議で取り上げて、皆で検討しています。
4. 特に、利用者アンケートの意見や感想を真摯に受け止め、改善すべきところは改善し、利用者との友好的な関係を高め、より満足度の上がる保育や保護者支援を進めています。

#### ⑧第三者評価結果

別紙2のとおり